

太陽光発電の余剰電力を自家消費 家計にも環境にもやさしいおひさまエコキュート

ご採用事例 ガス給湯器からおひさまエコキュートへの更新



ご採用の背景

おひさまエコキュートに決めたきっかけ

- きっかけは東京電力エナジーパートナーさんから届いたハガキでのお知らせでした。今後約1年で、太陽光発電の固定買取価格が現在の38円/kWhから8.5円/kWhにまで下がってしまうという衝撃的な内容にびっくりしました。後日、担当の方に詳しくお話を聞いたところ、2009年に始まった太陽光発電などの再生可能エネルギーを、電力会社が固定価格で買い取るFIT制度というサービスが、買取期間10年で終了するとのことでした※。続けて受けた提案で余った電気は自家消費の方がお得ということだったので、コストメリットを期待してガス給湯から昼間の電力を活用する『おひさまエコキュート』と、東京電力の新料金プラン『くらし上手』に変更することにしました。
- 主に太陽光発電の余剰電力を利用してお湯を沸かし、貯湯タンクに貯め、災害時断水したときは貯めたお湯を生活用水にも使えるという点も大きなポイントになりました。

※固定価格買取制度（FIT）の終了

FITで定められた買取義務保証期間は10年間で終了します。
終了後の売電価格はFIT期間中よりもさらに低下するため自家消費がおすすめです。



従来からご使用の太陽光パネル（3.75kW）設置年度：2013年



東京電力エナジーパートナーから送られたご案内はがき
(現在ご相談受付は終了しています。)

ガス給湯器からエコキュートへ更新

ご採用機種

おひさまエコキュート（370Lタイプ）1台
機種名：EQ37WFPV



ガス給湯器



おひさまエコキュート

おひさまエコキュートのヒートポンプユニット（手前）と貯湯ユニット（奥）が設置された様子。T様邸が採用された貯湯ユニット370Lの場合は、ポリタンク約17個分の水を生活用水としてご利用頂け、いざという時も安心。

使ってみた感想

自然エネルギーを活用している気持ちよさ 家族への接し方にもゆとりができました

- これまでのガス給湯だと、家族がバラバラの時間にお風呂に入る時はその都度ガスを使って沸かし直す必要がありました。シャワーを使う時もガス料金が加算されていると思うとストレスに感じて、つい家族に対して口うるさくなってしまうことがありました。『おひさまエコキュート』にしてからは、貯めたお湯を使うので、お湯を使う度に沸かすことがなく、運転音も静かなので近隣の方への騒音の心配も少なく安心です。
- 太陽光発電の自家消費率もガス給湯機から大きく変わり驚きました。給湯使用量の少ない夏季でしたが、自家消費率がガス給湯機で46%だったものが、おひさまエコキュートで51%と5%程度増えました※。おひさまエコキュートが太陽光発電の自家消費に貢献していることがわかりました。給湯使用量の増える冬期では、更に差がついてくるのではと期待しています。
- おひさまエコキュートを採用して一番よかったのは、太陽光発電の自然エネルギーを最大限活用できて地球にも優しいので、お湯を使うことが気持ち良いと感じることでですね。



ガス給湯使用時からしっかり電気料金を管理されてきたT様

※ガス給湯器22年6月24日～7月6日とおひさまエコキュート7月8日～20日の内1日の発電量が10kWhを超えている日での比較

光熱費削減だけでなく快適性・利便性も向上

- まだ使い始めたばかりですが、エコキュートに変えてからこれまでよりお湯が柔らかくなった実感があります。使い終わった後の自動配管洗浄機能で、配管内も清潔に保てるのでいいですね。シャワーの水圧も十分でとても満足しています。

ダイキン スマートアプリと連動 外出先からお湯が沸かせる

- スマートフォンのアプリで、外出先やおうちの中からお湯を沸かすなどの操作ができると聞いたので、これから活用してみたいと思います。



スタイリッシュな浴室リモコン

ダイキン スマートアプリでできること

ふろ自動・追いだし
帰宅してすぐお風呂に入れる

エアコン連動運転
脱衣所にエアコンを設置すれば
湯はりと同時にエアコン運転が可能

使用状況を確認
残り湯量表示／使用湯量表示

* アプリでできる機能は一例です。
* 画面はイメージです。

リモコンには無線LAN接続機能が搭載されており、スマートフォンと連携し遠隔から操作ができるダイキン スマートアプリの使用が可能。外出先やおうちの中からお湯を沸かせるので、お風呂時間がもっと便利で快適に。

Daikin Smart APP ダイキン スマートアプリ(無料)



Android™スマートフォンご利用の方はGoogle Play™、iPhoneご利用の方はApp Storeよりダウンロードいただけます。

サービスのご利用時にダイキン会員サイト CLUB DAIKINへのユーザー登録が必要です。

(詳しくはカタログをご参照ください)

担当販売パートナー様 からのコメント

東京電力エナジーパートナー株式会社
販売本部 北関東本部 お客様営業第二グループ
(左) 課長 白畑 亨 様 (右) 善如寺 大 様



太陽光発電でつくった電力は「売る」より「自家消費」がおトクな時代へ

太陽光発電の余剰電力について、固定買取制度の期間である10年を満了されるお客さまから「買い取り価格が下がってしまうが何か良い方法はないか」というご相談が増えてきています。

私たちは、太陽光発電の電気は「売る」よりも「自家消費」をする方が、これからはお得になるとご案内しています。「光熱費を削減したい」というお客さまのご要望をお聞きし、太陽光発電の電気を利用してお湯を沸かす「おひさまエコキュート」が「自家消費」拡大による光熱費削減というニーズを実現できるため、ご提案し導入に至りました。貯湯式であることから、災害時の生活用水にも使えるという安心感も導入の決め手になったようです。これからも、家計にも環境にもやさしい太陽光発電とおひさまエコキュートのご提案を積極的に行っていきたいと考えています。

ダイキン工業株式会社

本 社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル